

TE-01 一国全体の諸計数 目次と概要

TE-11 GDP、国民所得、これに類する諸計数

GDPや国民所得などは表示価格の違い(市場価格表示か要素費用表示か)、粗(ないしは総)概念化純概念か(前者は減価償却を含み、後者は含まない)、国内概念か国民概念か等の差異により計数が異なり、分析目的に応じて使い分けることが必要である。これらの計数をまとめて表示するとともにその概念の解説を行っている。

TE-22 国民可処分所得

海外に日本人が所有する資産が増加するにつれこれらからの所得(利子、配当など)が最近増加している。国民が使用可能な所得を図るためには国内で生み出された付加価値に加え海外からもたらされた所得を加味する必要がある。本表はこれらの計数をわかりやすく整理している

TE-21 各種負担率

国民負担率(税、社会保険の所得に占める負担率)のデータを整理している。なお国際比較はOECDの作成した統計に基づき財務省が公表している(<http://www.mof.go.jp/jouhou/syukei/futan.htm>)

TE-22 消費税の扱い

消費税を含む間接税のSNAにおける扱いを整理したもの

TE-31 部門別 IS バランス

各部門の受取と支払の収支尻。SNAでの名称は純貸出／純借入